平成２７年８月４日

鉄鋼製品のLCI計算手法ISO規格化スケジュールおよび循環型社会のリサイクル特性を評価したLCA手法に関する国際標準化専門委員会概要

１．ISO規格化に向けたスケジュール（予定）

ISO規格化プロセス（NWIP、WD、CD、DIS、FDIS、IS）※1の各段階で、TC-17※2での投票、審議、了承を得て、概ね3年でIS発行を目指す方針。

※1：NWIP＝新規作業項目提案、WD＝作業原案、CD＝委員会原案、DIS＝国際規格案、FDIS＝最終国際規格案、IS＝国際規格

※2：TC＝専門委員会

2015年

7月3日	JISC（日本工業標準調査会）名でTC-17幹事にNWIPを提出
7月23日	第1回国際標準化専門委員会を開催
7月～10月	NWIP投票

2016年

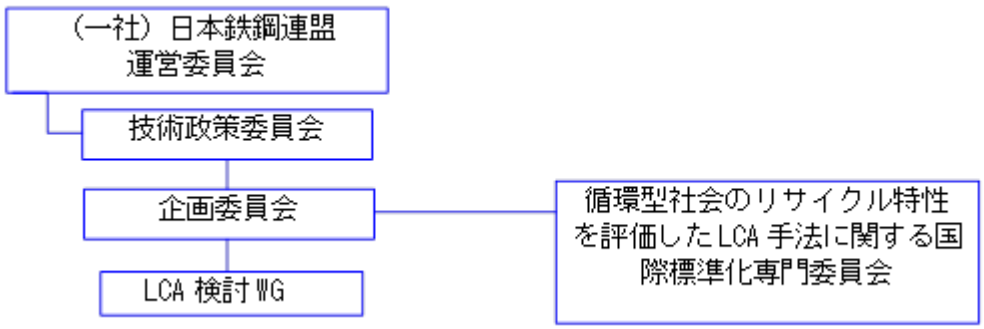
2月下旬	第1回TC-17/WG24開催※3

※3：実質的な審議は、ISO/TC-17（鋼）の下に複数のエネルギー専門家を登録（登録は5ヶ国以上）したWG（日本はコンベナーおよび事務局を務める方針）で行う予定。

２．専門委員会概要

国際標準化専門委員会の位置づけ、委員構成は以下の通り。

（１）組織



（２）委員長・委員構成

委員会は、エネルギー専門家（10名）、標準化専門家（3名）、幹事（1名）、オブザーバー（8名）および事務局（5名）で構成され、委員長は一般財団法人日本エネルギー経済研究所の工藤拓毅研究理事。